

## 東京都初の飛散性アスベストの積替保管許可を取得

この度、メジャーヴィーナス・ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区 代表取締役社長 金子文雄 以下「MVJ」）は、東京都内（新木場）のリサイクル工場「東京エコファクトリー」において、飛散性アスベスト及び非飛散性アスベストの積替え保管を取得し（飛散性アスベストの積替え保管は、東京都内初の取得）、営業を開始致します。

許可取得者：メジャーヴィーナス・ジャパン株式会社

許可事業場：東京エコファクトリー 東京都江東区新木場 4-2-21

許可内容：廃石綿、石綿含有産業廃棄物（廃プラスチック類、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき類）の積替え保管

許可取得日：平成 29 年 5 月 29 日

処分先：大栄環境グループ

### < 想定排出事業場 >

戸建て住宅解体現場、配管工事、その他解体・増改築工事等

### < 想定取扱いアスベスト廃棄物 >

吹付け材、保温材、耐火被膜材、断熱材、スレート、サイディング、配管、摩擦材、パッキン、シーリング、ひも状石綿布等

「東京エコファクトリー」でのアスベスト廃棄物の積替え保管により、東京近郊で発生するアスベスト廃棄物を効率的に回収し、運搬コストを下げるとともに、大栄環境グループとの連携により、適正処理を一層推進することが可能となります。既にながれき類等の建設廃棄物の処分業許可を持つため、特に非飛散性アスベストについては合積み運搬することで、運搬効率を飛躍的に高めることができます。

また、現在「東京エコファクトリー」では建屋の増設工事を行っており、2018年1月にはリサイクル・廃棄物処理の能力を大幅に増強し、廃棄物と循環資源の両方を受け入れ可能とする ONE STOP トータルソリューションサービスを本格的に開始する予定です。

引き続き、MVJは「東京エコファクトリー」の充実化を図っていくとともに、スズトク、大栄環境との3社間連携を図りながら国内での事業基盤の強化を図り、全国の排出事業者や自治体ニーズに対応しつつ、国際的にも競争力のある企業グループを形成致します。更に、「静脈メジャー」として業界全体の再編（M&A等）や振興を図ることで、「社会インフラ」としてのリサイクルビジネス全体の活性化を目指して参ります。

MVJは、包括業務提携を結んでいる資源リサイクル業のスズクホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区 代表取締役社長 松岡 直人 以下「スズク」）と廃棄物処理・リサイクル業の大栄環境ホールディングス株式会社（本社：兵庫県神戸市 代表取締役社長 金子文雄 以下「大栄環境」）の共同出資会社で、設立は2015年12月。「東京エコファクトリー」は2016年11月1日に営業を開始しています。

### <東京エコファクトリーの概要>

1. 所在地 東京都江東区新木場 4-2-21
2. 工場敷地面積 6,740 m<sup>2</sup>/2,040 坪
3. 従業員数 26 名

### <営業内容>

1. 取扱品目  
鉄スクラップ、非鉄スクラップ、産業廃棄物、小型家電  
産業廃棄物の種類  
廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき類
2. リサイクル・処理方法  
圧縮（中間処理：501 t /日） 切断（中間処理：830 t /日） 手解体（圧縮処理の前処理）
3. 積替え保管  
産業廃棄物の種類  
廃プラスチック類、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき類（石綿含有産業廃棄物に限る）  
保管量 コンテナ1個（30 m<sup>3</sup>）  
特別管理産業廃棄物の種類  
廃石綿  
保管量 コンテナ1個（30 m<sup>3</sup>）

### <会社概要>

1. 会社名 : <sup>M a j o r V e n o u s J a p a n</sup>メジャー ヴィーナス・ジャパン株式会社  
「ヴィーナス」という表現は、英語で「静脈」を意味しており、日本を代表する「和製静脈メジャー」の設立・推進を目指すという両社の強い想いが込められた社名です。
2. 本社所在地 : 東京都千代田区大手町一丁目7番2号東京サンケイビル15階
3. 代表者 : 代表取締役会長 鈴木孝雄  
代表取締役社長 金子文雄
4. 設立 : 2015年12月10日
5. 資本金 : 1億円
6. 株主 : スズクHD 50% 大栄環境HD 50%

お問合せ先

メジャーヴィーナス・ジャパン株式会社

電話：03-3526-3381 担当：浅野